



知財管理システムroot ipクラウド

企業-事務所間データ同期

株式会社root ip

INDEX

1. 従来の企業-事務所間知財管理の課題
2. 新しいデータ同期
 - 案件データ同期
 - 案件連絡同期
 - ワークフロー同期
3. 今後の展望
4. 機能公開とお申し込み方法

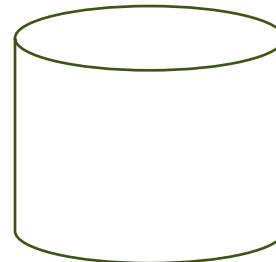
1. 従来の企業-事務所間知財管理の課題

1. 従来の企業-事務所間知財管理の課題

事務所版



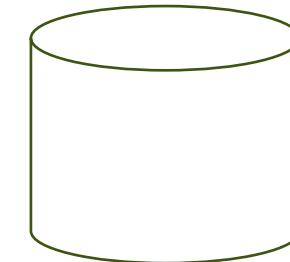
事務所版ユーザ



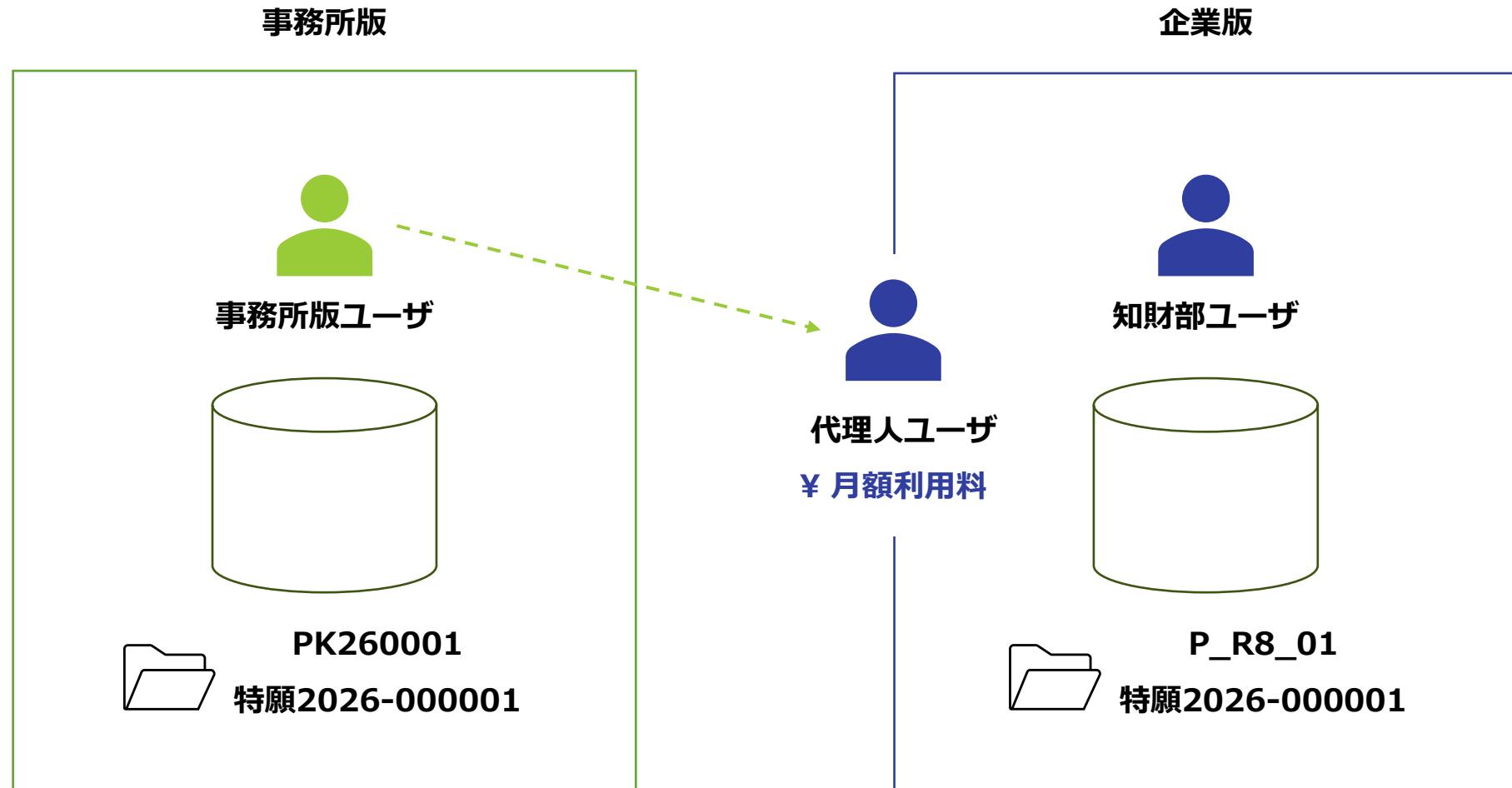
企業版



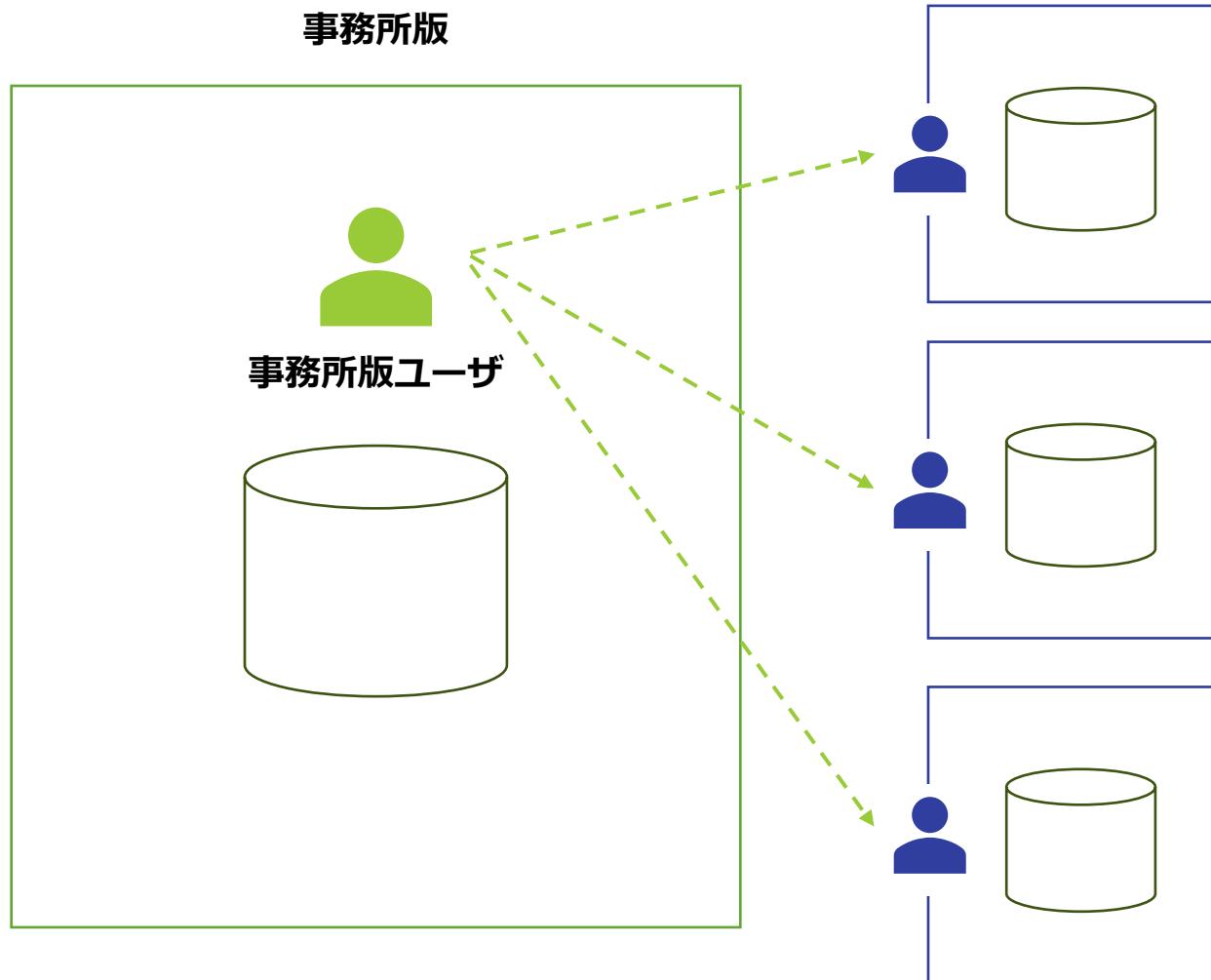
知財部ユーザ



1. 従来の企業-事務所間知財管理の課題



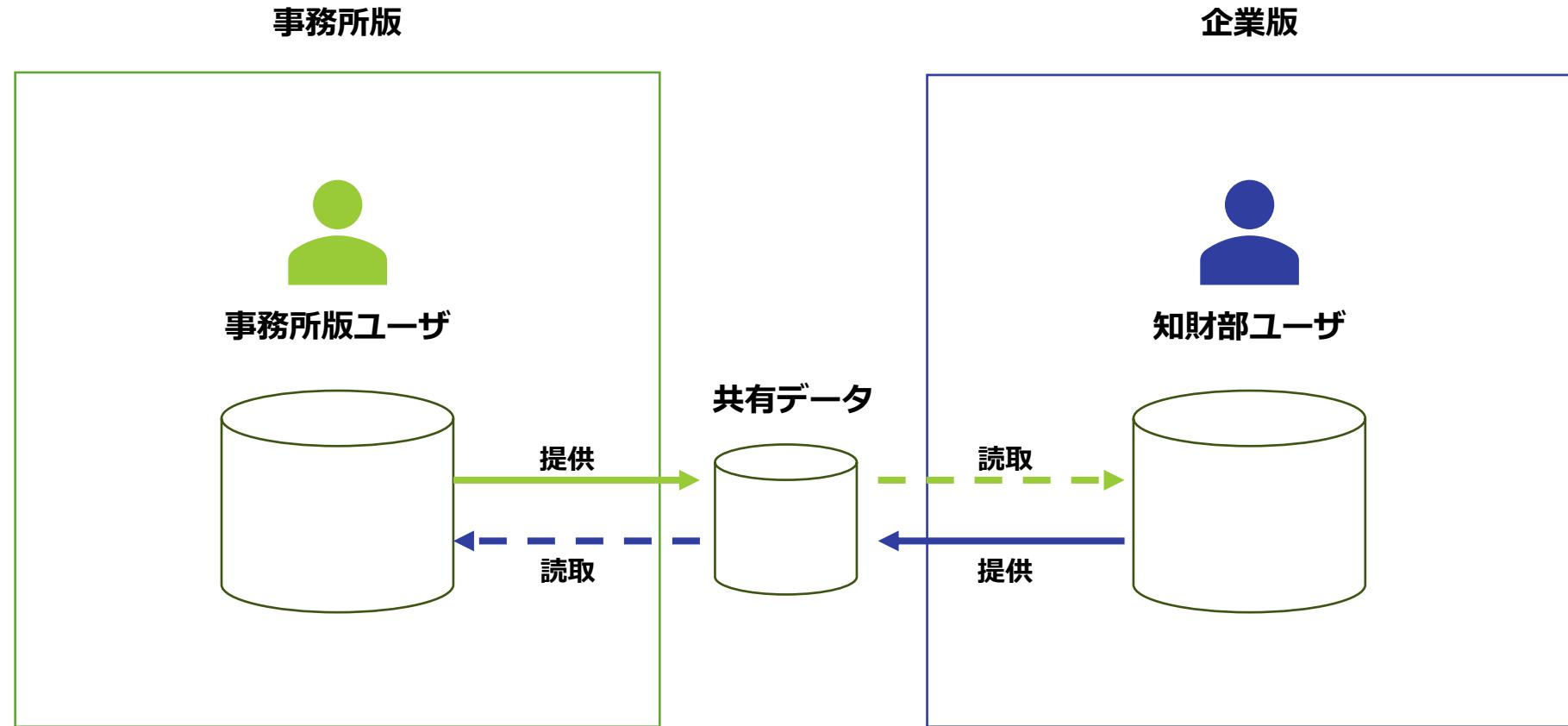
1. 従来の企業-事務所間知財管理の課題



- データの多重入力
- 複数環境ログイン
- 企業側費用負担

2. 新しいデータ同期

2. 新しいデータ同期



- データの一部を提供 & 読取
- 相手のデータに直接アクセスはできない
=セキュリティ境界

2. 新しいデータ同期

■案件データ同期

1. 共有する項目の設定

2. 共有する案件の提供

3. 共有された案件の確認

4. マスタデータの参照解決

5. 案件の紐付け / 作成

6. 差分更新

■案件連絡同期

連携相手ユーザ / 対応ユーザ

■ワークフロー同期

2. 新しいデータ同期

■ 案件データ同期

1. 共有する項目の設定

公開設定（データ提供）

出願整理番号 ②	内部名称 ②	内部名称 ②
必須	共有中	未公開

取込設定（データ読み取り）

出願整理番号 ②	内部名称 ②	当所整理番号 ②
		-
自動反映	手動反映	反映しない
内部名称 ②	内部名称 ②	
自動反映 (相手方未共有)	手動反映 (相手方未共有)	

2. 新しいデータ同期

2. 共有する案件の提供

The screenshot shows a user interface for managing shared cases. At the top, there are three status indicators: '共有中 (1)' (1 shared), '要承認 (0)' (0 to be approved), and '相手方承認待ち (0)' (0 waiting for counterparty approval). The third indicator is highlighted with a green underline.

Below these indicators is a section titled '共有追加' (Add sharing). It contains two settings:

- 個別案件設定**: 共有する案件を個別に設定します。 (Set individual cases individually)
- 複数案件設定**: 複数案件の整理番号を「改行、全角半角のカンマ、スペース」で区切って入力してください。 (Enter case numbers separated by newlines, full-width or half-width commas, or spaces)

To the right of these settings is a dropdown menu labeled '共有する案件を選択' (Select cases to share) with a downward arrow. A green '共有' (Share) button is next to it. A dropdown menu is open, listing several case entries:

- PK190001 (特願2016-111548 2016/06/03)
- TK190001 (商願2014-085900 2014/09/30)
- TK190004 (商願2013-069162 2013/08/23)
- PK190005 (特願平02-288665 1990/10/25)
- PN190006FP (FP91118176A 1991/10/24)

At the bottom of the dropdown menu is a button labeled '入力で候補を表示' (Display suggestions by input).

Below the sharing section is a '承認待ち' (Approval pending) section, which is currently empty. At the very bottom left, there is a note: '対象データが目つきりません' (The target data is not visible).

- ドロップダウン選択
- 案件整理番号一括貼り付け
- 共有できる条件
 - 出願案件
 - 親出願がすべて同じ相手に共有済

2. 新しいデータ同期

3. 共有された案件の確認

提供側

	共有対象名↑↓	共有中↑↓	要承認↑↓	相手方承認待ち↑↓	新規共有↑↓	共有設定
1	CDM デモ1株式会社	1件	0件	1件	<button>新規共有</button>	<button>⊕ 共有設定</button> <button>⊕ 参照ID紐付け</button> <button>⊕ ユーザ設定</button>

受入側

	共有対象名↑↓	共有中↑↓	要承認↑↓	相手方承認待ち↑↓	新規共有↑↓	共有設定
1	DM デモ1事務所	1件	1件 !	0件	<button>新規共有</button>	<button>⊕ 共有設定</button> <button>⊕ 参照ID紐付け</button> <button>⊕ ユーザ設定</button>

2. 新しいデータ同期

4. マスタデータの参照解決



- 既存のマスタデータを選択紐付け
- 新規マスタデータ作成

2. 新しいデータ同期

5. 案件の紐付け / 作成

共有中 (1) 要承認 (1) ! 相手方承認待ち (0)

一括承認

	顧客整理番号	相手方：出願整理番号	相手方：出願番号	相手方：法域	相手方：国内外区分	相手方：国	案件作成	当方候補案件	承認操作
1	<input type="checkbox"/> PK190001	2016P002	特願2016-111548	特許	純国	日本	<button>案件作成</button>	PK190001	PK190001 (特願2016-... <input type="button" value="X"/> <input type="button" value="V"/> <input)<="" td="" type="button" value="承認"/>

案件書誌 (国 入力ルール)

案件作成日: 2026/01/13
社内整理番号: 自動採番
内部名称:
案件種別: 出願 (01)
法域: 特許
国: 日本
在外期限:
中途案件:
仮作成:
ファミリ:

備考:
業種: ソフトウェア業又は情報処理サービス業
減免率: 1/2
審査請求 (特許法施行令第10条第1号に掲げる者に該当する請求人である。減免申請書の提出を省略する)
特許料納付 (特許法施行令第10条第1号に掲げる者に該当する特許出願人である。減免申請書の提出を省略する)
年金納付 (特許法施行令第10条第1号に掲げる者に該当する特許権者である。減免申請書の提出を省略する)

出願書誌 (国 入力ルール)

- 書誌情報から当方候補案件をシステムが提案
→ 承認
- 書誌情報から新規案件作成

2. 新しいデータ同期

6. 差分更新

出願日 ②	出願番号 ②	公開日 ②	公開番号 ②
2026/01/13			

枚・最新 ②

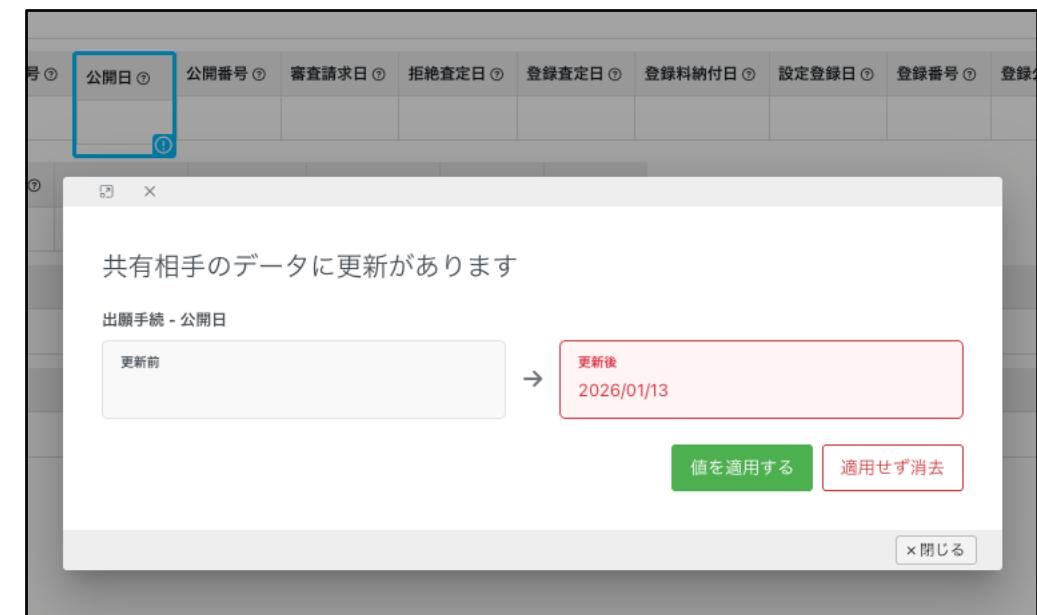
0

自動反映された値

出願手続 - 出願日

更新前
→
更新後
2026/01/13

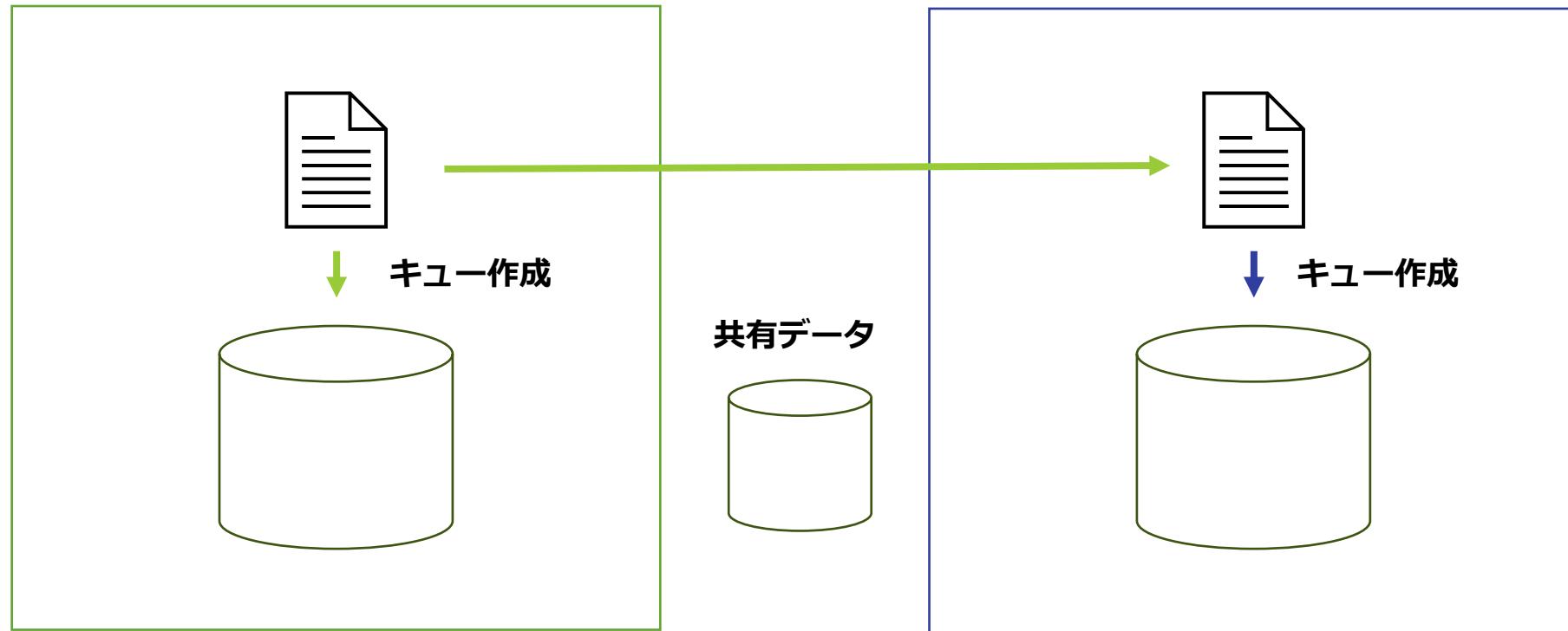
クリックで確認済に変更



- **自動反映（結果確認）**
- **手動反映（適用 or 無視）**

2. 新しいデータ同期

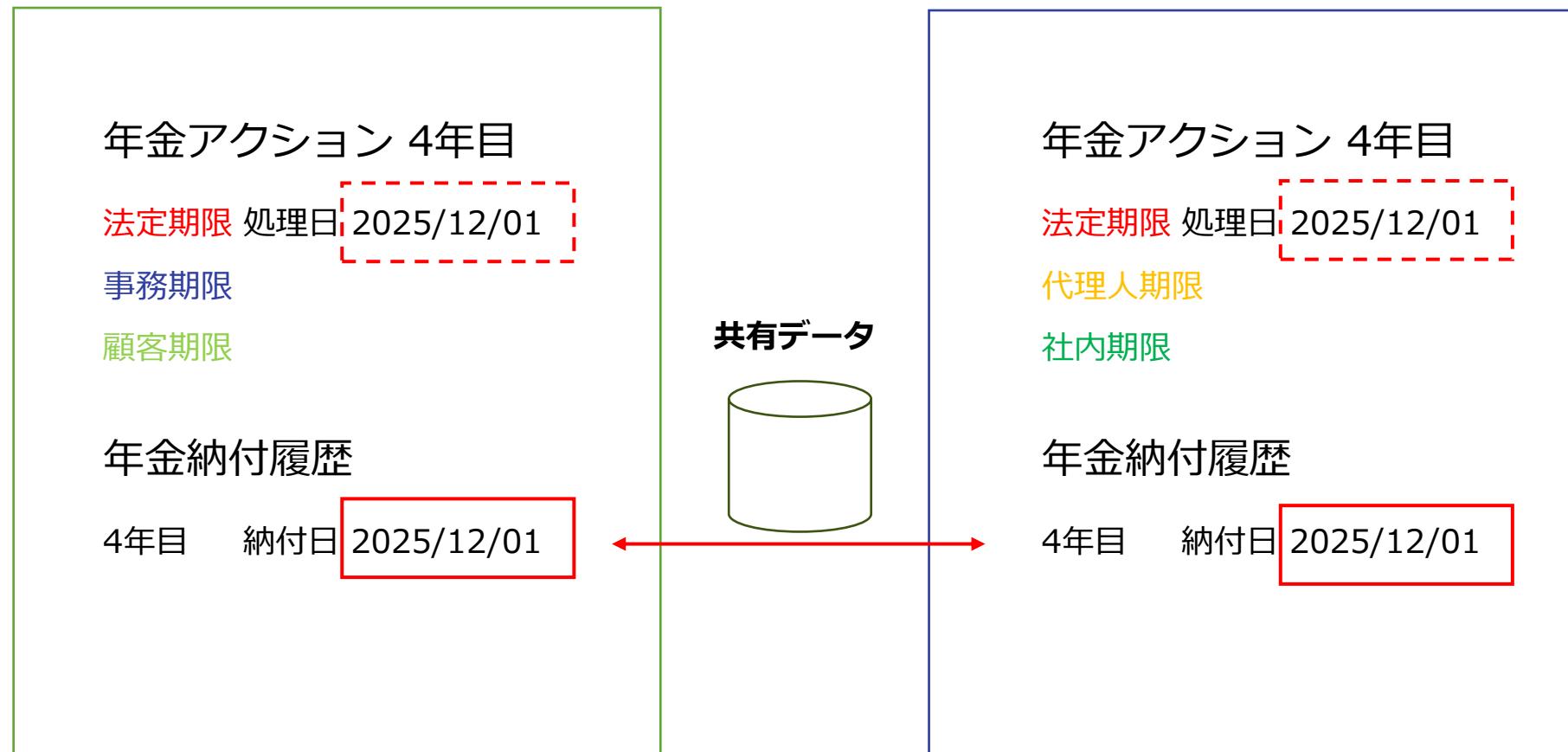
序書類



知財部ユーザ/代理人ユーザが
手動添付したのと同じキーが発生

2. 新しいデータ同期

アクション・アクション期限は同期対象外

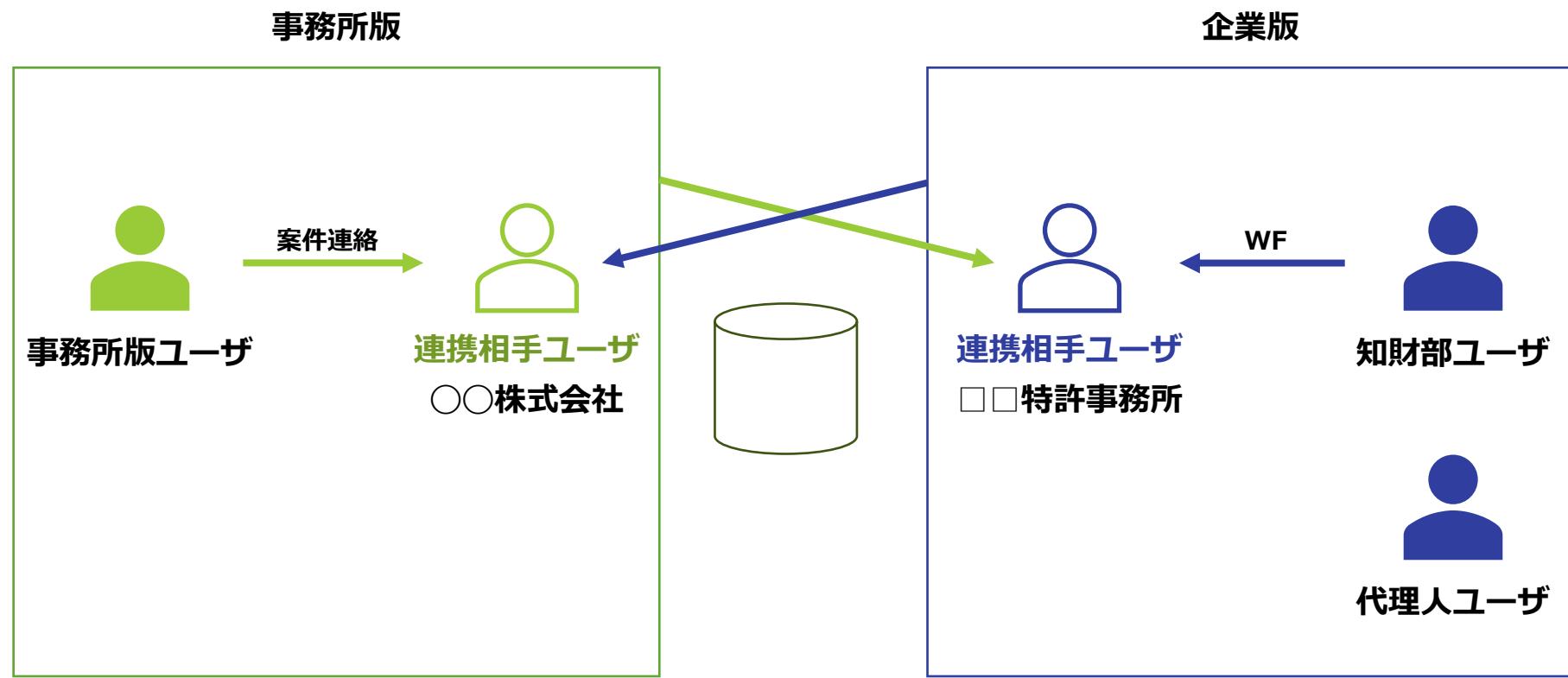


それぞれ管理したい項目が違う
書誌情報を起点にキューで更新

2. 新しいデータ同期

■ 案件連絡同期

連携相手ユーザ

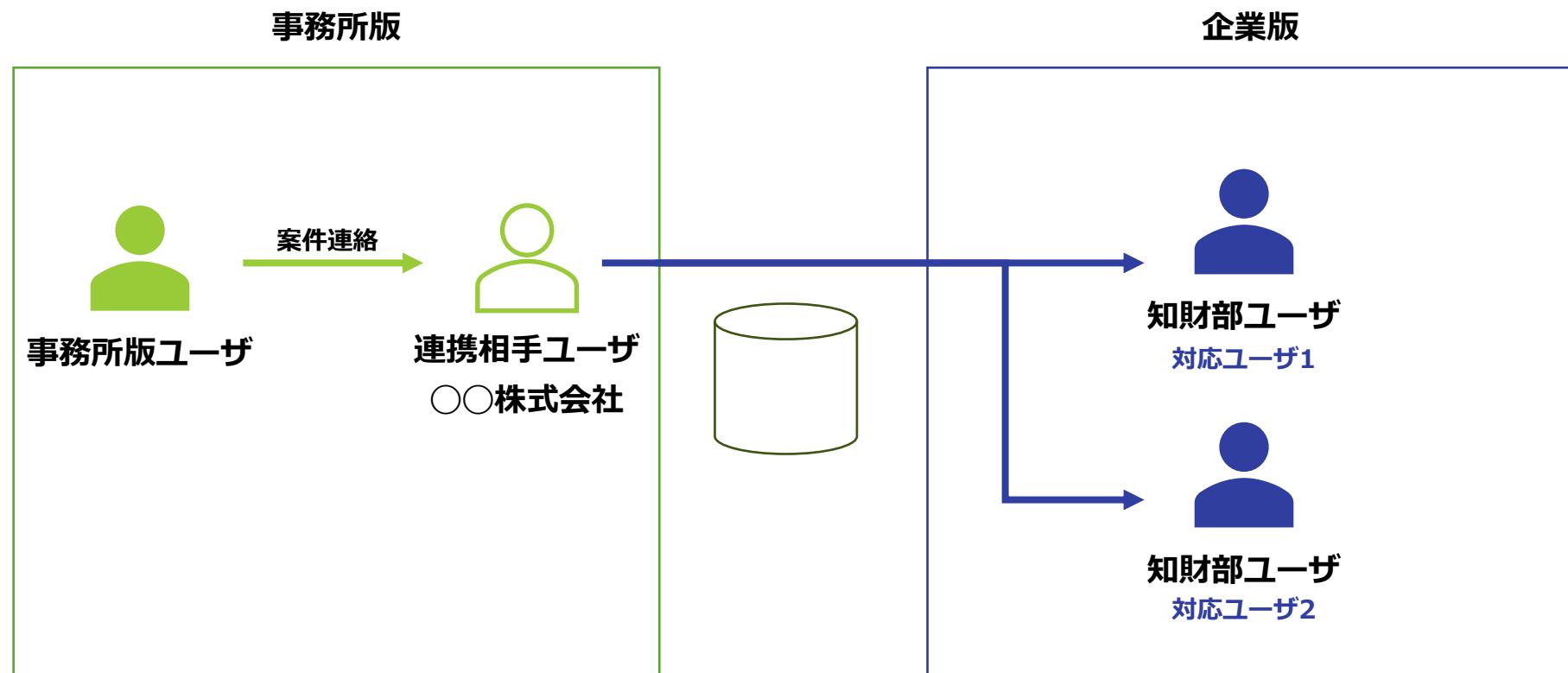


相手の組織を代表する駐在大使

2. 新しいデータ同期

■ 案件連絡同期

対応ユーザ



2. 新しいデータ同期

■ 案件連絡同期

送信先 (宛先ユーザ①)

[代理人] デモ事務所 [未確認] + 追加

対象案件 (案件ID/社内整理番号③ アクション④)

PK260855 + 追加

アクション名

案件連絡関連請求書 (請求書書誌⑤)

+ 追加

案件連絡関連経費 (経費書誌⑥)

+ 追加

連絡種別 ⑦

代理人への連絡 (21) 送信日時 ⑧ 登録ユーザ

知財 太郎

知財部宛 F ⑨ メール F ⑩

宛先にしない 送信する

タイトル ⑪

年金納付依頼

メッセージ ⑫ 既定値/履歴からコピー

2026年1月15日確認
【請求項数・最新】
【次回年金印紙代】4,300
次回年度分の納付をお願いします。



対応ユーザ宛に展開されて同期

連絡種別：代理人への連絡 / 顧客への連絡 で作成

連携相手ユーザが自動で宛先に

2. 新しいデータ同期

■ワークフロー同期

対応状況		
Step	WFステップ	宛先ユーザ
✓ Step 1.	手続依頼	知財 太郎
➡ Step 2.	手続依頼	[代理人]デモ事務所
Step 3.	確認依頼	知財 太郎

共有条件：WFステップのどこかに連携相手ユーザが含まれる

対応状況		
Step	WFステップ	宛先ユーザ
✓ Step 1.	CDM デモ1株式会社連携	[顧客]デモ株式会社
➡ Step 2.	CDM デモ1株式会社連携	弁理 太郎
Step 3.	CDM デモ1株式会社連携	[顧客]デモ株式会社

「WF宛先」の対応ユーザを宛先として展開
それ以外の対応ユーザはCC

2. 新しいデータ同期

■ワークフロー同期

対応状況		
Step	WFステップ	宛先ユーザ
✓ Step 1.	手続依頼	知財 太郎
➡ Step 2.	手続依頼	[代理人]デモ事務所
Step 3.	確認依頼	知財 太郎

対応状況		
Step	WFステップ	宛先ユーザ
✓ Step 1.	CDM デモ1株式会社連携	[顧客]デモ株式会社
➡ Step 2.	CDM デモ1株式会社連携	弁理 太郎
Step 3.	CDM デモ1株式会社連携	[顧客]デモ株式会社

制限 :

- 相手側のWFマスタ/WFステップマスタは見えない
抽象的なWF/ステップにまとめられる
- 相手側にあるWFマスタの起票はできない

最初のステップを起票する側にWFマスタ実体を置く運用を推奨

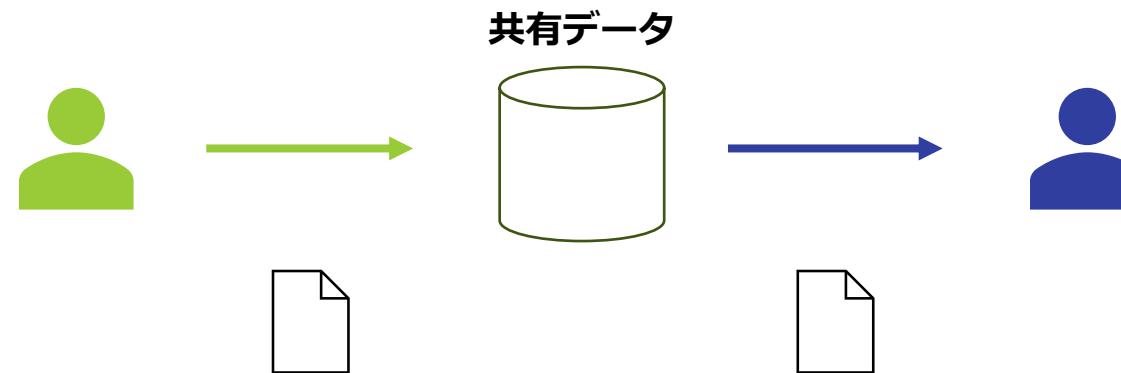
3. 今後の展望

3. 今後の展望

請求書データの同期

今後実装予定

- ・ 請求書データをコピー
- ・ 請求書レターをコピー

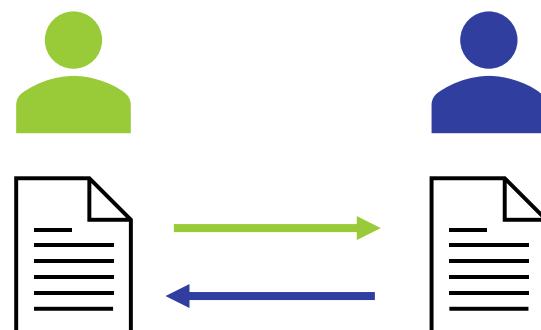


3. 今後の展望

一般包袋ファイルの同期

共有可能

- ・ 庁ファイル
- ・ 案件連絡添付ファイル
- ・ WF添付ファイル



今後実装予定

- ・ 通常の包袋ファイル
- ・ アクション包袋ファイル



3. 今後の展望

代理人ユーザの今後



代理人ユーザ

- 要ログイン
- 案件情報重複入力
- 請求書の入力が可能
- WFマスターの直接起票
- 事務所版アカウント不要



連携相手ユーザ

- ログイン不要
- 案件情報一元管理
- 請求書同期なし
- WFマスターの直接起票不可
- 事務所版アカウント要

課題は今後の実装拡大と運用整理で解消
代理人ユーザは緩やかにデータ同期に統合

4.機能公開とお申し込み方法

4. お申し込み方法

料金

無料

先行公開

- ・ ベストな運用を摸索しながらお試しいただけるお客様
- ・ テスト環境も利用可能

お申し込み方法

1. 企業-事務所間でデータ同期に合意
2. フォームより双方からお申し込み（ウェビナー後リンク送付）
3. root ip が双方のマッチングを確認
4. root ip が紐付け作業
5. メールで紐付け完了をご報告
6. 運用は企業-事務所間で相談

質疑應答



root ip